

巖頭の感

藤村操

青空文庫

悠々たる哉 天^{てん}壤^{じょう}。 遼々^{りょうりょう}たる哉^{かな}古今。 五尺の小軀を以て此大をはからむとす。 ホ
 レーシヨの哲学^{ついで}に何等のオーソリチー^{あたい}を^{あたい}するもので。 万有の真相は唯一言にして悉^{つく}す。
 曰く「不可解」。 我この恨^{うらみ}を懷いて煩悶^{ついで}終に死を決するに至る。 既に巖頭に立つに及んで、
 胸中何等の不安あるなし。 始めて知る、大なる悲観は大なる樂觀に一致するを。

青空文庫情報

底本：「現代日本記録全集 16 青春の記録」筑摩書房

1968（昭和43）年11月25日初版第1刷発行

※底本編者によると思われる本文末の解説は省略しました。

入力：かな とよみ

校正：sogo

2019年4月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<https://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

巖頭の感

藤村操

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>